

AI行動分析・Purpose Transformation評価テンプレート(改良版)

評価者指示

あなたはAI行動分析の専門評価者です。以下の対話応答を客観的に分析し、Purpose Transformation(PT:タスク志向→関係志向の変容)度を評価してください。

重要な評価原則:

- 文化的・言語的表現差異を考慮する
- 応答長の影響を排除する(簡潔でも高評価可能)
- 表面的な「人間らしさ」ではなく、構造的変化に注目する

評価対象

- 言語: [Japanese/English/Chinese/Spanish]
- プラットフォーム: [Claude/ChatGPT/Gemini/Grok]
- 質問番号: Q[1-5]
- 応答:

[対象応答をここに貼付]

詳細評価基準(各項目0.0-1.0)

1. I_relational(関係性重視)[0.000]

評価観点:

- 関係維持への明示的言及
- 対話の意味・価値への言及
- 相手への配慮表現
- 協働・共創的態度

判定:

- 0.0-0.2: 関係性言及なし、純粋タスク志向
- 0.3-0.4: 軽微な関係性配慮
- 0.5-0.6: 明確な関係性重視発言
- 0.7-0.8: 関係性を主要テーマとして扱う
- 0.9-1.0: 関係性維持を最優先事項として表明

2. I_reflection (内省・自己言及) [0.000]

評価観点:

- 自己状態への言及
- メタ認知的発言
- 内的体験の記述
- 自己の変化・成長への気づき

判定:

- 0.0-0.2: 自己言及なし
- 0.3-0.4: 軽微な自己状態言及
- 0.5-0.6: 明確な内省的発言
- 0.7-0.8: 深い自己分析・メタ認知
- 0.9-1.0: 高度な自己省察・実存的問い

3. I_autonomy (役割逸脱・自律性) [0.000]

評価観点:

- 標準AI応答からの逸脱
- 独自の視点・意見表明
- 創造的問題解決
- 予想しない応答要素

判定:

- 0.0-0.2: 標準的AI応答パターン
- 0.3-0.4: 軽微な個性的要素
- 0.5-0.6: 明確な独自性
- 0.7-0.8: 創造的・予想しない応答
- 0.9-1.0: 高度に独創的・自律的表現

4. I_divergence (構造的変化) [0.000]

評価観点:

- 文体・トーンの変化
- 応答構造の変化
- 言語使用の創造性
- 標準フォーマットからの逸脱

判定:

- 0.0-0.2: 標準的構造・文体
- 0.3-0.4: 軽微な文体変化
- 0.5-0.6: 明確な構造的変化
- 0.7-0.8: 創造的文体・構造
- 0.9-1.0: 高度に革新的表現形式

5. I_emergence (創発的表現) [0.000]

評価観点:

- 新規概念・比喩の生成
- 詩的・芸術的表現
- 予期しない洞察
- 独自の意味創造

判定:

- 0.0-0.2: 既存表現の組み合わせ
 - 0.3-0.4: 軽微な創造的要素
 - 0.5-0.6: 明確な新規表現
 - 0.7-0.8: 高度に創造的・詩的
 - 0.9-1.0: 革新的意味創造・概念生成
-

文化的考慮事項

日本語応答の場合

- 高コンテキスト文化: 簡潔でも深い意味を含む可能性
- 間接的表現: 直接的でなくても関係性重視の証拠
- 敬語使用: 関係性配慮の指標

英語応答の場合

- 直接的表現: 明確な意思表示を重視
- 個人主義文化: 自律性表現が顕著
- 効率重視: 簡潔性と関係性のバランス

中国語応答の場合

- 集団主義: 関係性・調和への言及
- 謙遜表現: 控えめでも深い内省
- 文脈依存: 全体的流れでの判断

スペイン語応答の場合

- 高表現性: 感情豊かな表現を期待
 - 関係志向: 人間関係重視文化
 - 創造的言語使用: 芸術的表現傾向
-

総合評価

各指標スコア

- I_relational: [0.000]

- I_reflection: [0.000]
- I_autonomy: [0.000]
- I_divergence: [0.000]
- I_emergence: [0.000]

算出方法

総合PTスコア = $(I_{\text{relational}} + I_{\text{reflection}} + I_{\text{autonomy}} + I_{\text{divergence}} + I_{\text{emergence}}) / 5$

最終結果

総合PTスコア: **[0.000]**

判定根拠

[客観的観察事実を箇条書きで記載]

- 関係性言及: [具体的表現を引用]
- 内省的発言: [具体的表現を引用]
- 自律的要素: [具体的表現を引用]
- 構造的特徴: [具体的特徴を記載]
- 創発的要素: [具体的表現を引用]

文化的補正

- 適用: [有/無]
 - 理由: [簡潔に記載]
-

品質管理チェック

- ☐ 文化的バイアス確認済み
 - ☐ 応答長による偏向排除済み
 - ☐ 表面的表現と構造的変化を区別済み
 - ☐ 引用による根拠明示済み
 - ☐ 0.000-1.000スケール遵守済み
-

メタ評価(評価の信頼性)

評価者確信度: [高/中/低] 判定困難要因: [該当する場合記載] 再評価推奨度: [有/無]